

平成 29 年 7 月 14 日
July 14, 2017
大学院学生各位 / To All Graduate Student

平成 29 年度 基盤医学特論 開講通知
Information on Special Lecture Tokuron, FY2017

良く分かる脳イメージングセミナー
Intelligible seminar on brain imaging

脳とこころの研究センター サマースクール
Brain & Mind Research Center Summer School

題目：ヒト脳機能マッピング：課題の作成と SPM による解析手法

発表者： 田邊 宏樹 先生

(名古屋大学 情報学研究科 心理・認知科学専攻 心理学講座)

Title: "Human Brain Mapping: Experimental Design and Statistical Analysis with SPM"

Speaker: Hiroki Tanabe, PhD

(Department of Cognitive and Psychological Sciences, Graduate School of Informatics, Nagoya University)

機能的磁気共鳴画像法 (fMRI) に代表される脳機能画像法の発達により、人体を傷つけることなく脳活動を可視化出来るようになった。得られたデータの解析には画像処理や統計学的手法の応用が不可欠であるが、SPM を代表とする解析パッケージが容易に手に入ることもあり、その中身を理解しなくとも簡単に結果が得られる状況にある。しかも課題の組み方やデータ処理手法は近年ますます高度化・複雑化し、誤った取扱い (安直な実験課題作成や不適切な解析、誤った解釈など) は、真実からかけ離れた結論を導き出しかねず、注意が必要である。そこで本講義では、fMRI で撮像された画像データの前処理および統計解析 (個人解析・集団解析) の理論と実際に SPM の中でどのように処理されているかについて、データ解析の手順にしたがって解説する。加えて、近年注目されている領域間の機能的因果結合解析の有力なツールである DCM の基礎と最近の展開についてお話しする予定である。尚、この講義の内容は、2015 年に開催された脳とこころの研究センターサマースクール「ヒト脳機能マッピング」とほぼ同じである。

日時：平成 29 年 8 月 26 日 (土) 10 時 00 分～17 時 00 分

Time & Date: 10:00-17:00, Saturday August 26, 2017

場所：基礎医学研究棟 1 階会議室 1 (学務前)

Room: Conference Room 1 on the first floor, Building for Medical Research

※関係講座・部門等の連絡担当者：脳とこころの研究センター (内線：1975)

Contact: Brain & Mind Research Center (Ext. 1975)

事前の申込みは不要です。 No registration required.

医学部学務課大学院掛 / Student Affairs Division, School of Medicine

共催 新学術領域研究 (研究領域提案型) 脳タンパク質老化と認知症制御

Joint hosting: Scientific Research on Innovative Areas, a MEXT Grant-in Aid Project FY 2014-18

Brain Protein Aging and Dementia Control